

### 6.3.2 保安施設の種類の設置

保安施設の種類の設置目的を表 5-3 に、設置例を図 5-17 に示す。保安施設の設置にあたっては、常に上流側から開始し、また、作業終了後の撤去では下流から上流に向かって撤去を行う。

表 5-3 道路工事保安施設の種類の設置目的

保安施設等の設置目的							
施設	記号	交通の誘導	立入防止	場所の明示予告	交通指導	その他	備考
工 事 用 照 明 灯	☀			○			
保 安 灯	■ (6)	○		○			
歩 道 柵	●● (7)		○	○			
パ リ ケ ー ト	⌋————⌋		○	○			
矢 印 板	⇒	○					
保 安 員	人					○	
交 通 整 理 員	人	○					
クッションドラム	⊗					○	必要に応じて設置
体 感 マ ッ ト						○	必要に応じて設置
交通誘導ロボット	人	○					必要に応じて設置
カ ラ ー コ ー ン	○	○	○	○			
標 示 板 (工 事 予 告)	①			○			
警 戒 標 識	②			○			
規 制 標 識 (311-F)	③	○			○		
規 制 標 識 速 度 落 と せ 看 板	④				○		
標 示 板 (工 事 中 看 板)	⑤					○	
工 事 中 (内 部 照 明 型)	⑧	○					
警 戒 標 識	⑨	○			○		
〃	⑩	○			○		
歩 行 者 案 内 板	⑪		○				
停 止 線 標 識	⑫				○		
信 号 機	⑬				○		
段 差 予 告 板	⑭			○			
段 差 標 示 板	⑮			○			
工 事 情 報 看 板	⑯					○	
工 事 説 明 看 板	⑰					○	
工 事 予 告 看 板	⑱			○			
迂 回 路 標 示 板	—	○					

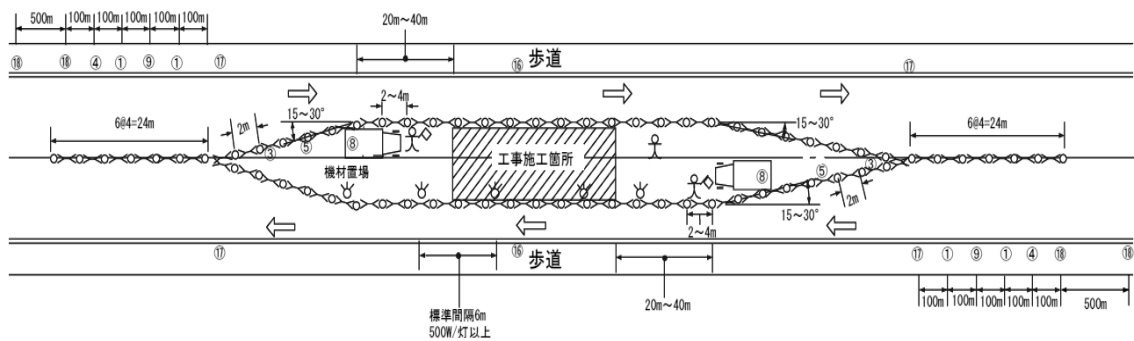


図 5-17 保安施設の設置例